

文化活動の継続及び施設の再編に関する考え方の整理について
(受付日：令和8年3月23日)

- Q
- ・文化活動に関する中長期的な方針
 - ・本件再編における文化活動の位置づけ
 - ・関係委員会等での検討状況
 - ・市役所内における調整の経緯及び内容

A 宇部市の文化活動に関する中長期的な方針については、「第三次宇部市文化振興ビジョン（令和4年度～令和8年度）」に基づき、「人と地域がきらめく 文化の薫るまち」を基本目標に掲げ、文化活動の活性化や文化施設の整備・充実など4つの施策の下、市民一人ひとりが文化に親しみ、その創造性を発揮できる環境づくりに取り組んでいるところです。

定期文化講座については、市民一人ひとりが、さまざまな分野における技術の習得や仲間づくりなどを通して、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう、軽運動や文化芸術、語学などの講座を定期的で開催しており、長年にわたり受講者の熱意や、講師の皆様のご尽力により、皆様の暮らしの向上に寄与してきたものと認識しています。

一方で、市民の文化活動を支えてきた公共施設については、その多くが老朽化しており、これからの時代にあわせて集約・再編を検討する時期となっています。中でも定期文化講座が開催されていた男女共同参画センターについては、建築から43年が経過し、引き続きご利用いただくためには大規模な施設改修を要し、多額の費用も必要となります。さらに、男女共同参画センターの稼働率も年々低迷しており、こうした状況を総合的に考慮した結果、令和8年度末をもって閉館することとなりました。

また、それに伴い、定期文化講座は令和7年度末をもって事業を終了しています。

ご指摘のとおり、陶芸など専用の設備や環境が必要な講座があることは、市としても認識しています。

定期文化講座の終了は、皆様にとって大変残念なことではありますが、次の活動場所が見つからないなどのご不安やご相談があれば、人権・男女共同参画推進課において必要な機能を備えた施設を探すなど可能な限りのご支援をさせていただきます。

なお、市内各所では、地区で実施されている教室や生きがづくりの場である講座など、さまざまな活動・交流の場がございます。こうした多様な機会を通じて皆様の活動等が末永く継続されるよう、必要な情報提供や環境の維持・向上に努めてまいりますので、ご遠慮なくご相談ください。

市民環境部 人権・男女共同参画推進課
観光スポーツ文化部 文化振興課